



梅雨は駆け足で去り、猛烈な暑さとともに夏がやってきました。月例祭の夜、ここ霧が丘では恒例の地域の盆踊り大会が催され盛況でした。暮れなずむ空の下、無数の提灯の灯りに照らされた檜の上に優雅に踊る子どもたちの姿。色とりどりの蝶々のような帯と美しく伸びた指先。ひととき暑気を忘れる、夢のような光景でした。

\*\*\*\*\*

## ヨハネ祭

6月29日(金)ヨハネ祭が開かれました。そのときの様子を、初めて参加した1年生の保護者が寄せてくれました。

.....



### 「初めてのヨハネ祭」

例年雨に降られることが多いと聞いていましたが、今年は暑い日が続き、記録的な早さでの梅雨明けとなったその日に行われました。やや強風でしたが素晴らしい青空で、夏至を過ぎたばかりの日差しが午後4時を過ぎても肌に熱く感じられました。集まってきた子どもたちは、気持ちよく広がる緑の河原に大はしゃぎで駆け回っていました。

ヨハネ祭は四季の祝祭の一つで、太陽が最も高く輝く季節を感じ、感謝し、お祝いする行事とのこと。1年生にとっては、全9学年揃っての初めての祝祭です。保護者達が土手から遠巻きに見守る中、子どもたち全員が大きな一つの輪になって祝祭が始まりました。

先生のバイオリンに合わせて、歌を歌い、踊ります。1年生は5年生と二人一組の二列になり、一組ずつ手を取って横ステップで踊り、分かれて回り込んでまた手を取り合い作ったトンネルをみんながくぐって次の人。1年生は右往左往している風にも見えましたが、みんな何とも楽しそうです。

続いて8年生が高く掲げる太陽を模した輪に、太陽の子どもに見立てた球を一人ずつ投げ入れて遊びます。1年生は9年生と組になって教えてもらいながら投げました。1年生は低く近く、9年生は高く遠く。上級生が下級生を気遣う姿に、息子もあんな風に成長してくれたらと願います。

太陽と大地の恵みであるパンと野菜を頂いた後は、お待ちかねの焚き火飛び。強風のため控えめに焚いた火を囲んで、再び全員で一つの輪になります。9年生から一人ずつ焚き火を飛び超えるたびに、観衆から温かい拍手が送られます。助走をつけて全速力で飛ぶ子、軽やかに飛ぶ子、美しく飛ぶ子、平然と歩く子、実に様々です。4年生、3年生、2年生、と飛んで、いよいよ1年生の番。上級生の飛ぶ様子を楽しんでいた子どもたちが表情を堅くして、ペアの9年生と一緒に飛び方を教えてもらいながらスタート地点に並びます。一緒に飛ぶかなと思って見ていると、一人目がペアの9年生に首を振り、勇敢にも一人で走って飛びました！続く1年生もそれぞれ一人で飛び、全員が見事に飛び終わりました。最後に先生方も飛んで、今年のヨハネ祭が無事に終了しました。

帰ってから息子に感想を聞くと、「楽しかった！」と言って何をしてどんな風に踊ったか本当に楽しそうに説明してくれました。

初めて参加した夏の祝祭は、季節を感じるとともに、子どもたちの成長に思いを馳せる機会となりました。

(1年保護者 本橋舞衣子)



## 連続講座「シュタイナー学校を知りたい！」

～大人のための体験授業 低学年編「かずの学び」・高学年編「音響学」～

7月8日(日)に、大人のための体験授業を開催しました。

午前：低学年編「かずの学び」 講師 横山義宏(現3年生、2016年卒3期生担任)

午後：高学年編「音響学」 講師 小林裕子(現7年生担任)

\*\*\*\*\*



7月8日、「シュタイナー学校を知りたい」の講座が開催されました。

まず午前は体験授業低学年編一。1年生を迎えた子どもたちは4月に入学し、最初にフォルメンの授業や文字について触れた後、5～6月頃から数の学びに入ります。その学びの最初は先生の「なぜ数の勉強をすると思う？」という問いかけから始まるのお話がありました。一般的には「なぜ勉強するの？」という子どもの素朴な問いに、大人の方が一瞬戸惑ってしまうことの方が多いように感じます。将来のため？とりあえず周りに置いていかれないため？—ここにしっかりとした答えを持たずに「勉強しなさい！」と子どもを急き立ててしまう風潮の中で、シュタイナー学校ではまず、学ぶとはどういうことなのかを子どもたちとやりとりされていることが素晴らしいと感じました。そしてその場面での先生からの回答は「お父さんやお母さんのように立派な大人になるためだよ」というとてもシンプルで且つ1年生の子どもにとってイメージしやすいものでした。そして実際の学びの中では、世界の中の「1」って何か、世界の中で「2」を表すものって何だろう？と考えていきます。受講者の方も、自然と思いついたことを口にされていました—「2」は「昼と夜」、「4」は「春夏秋冬」というように一。このように世界に実際に存在するものと数を結びつけていくこと、この世界にある法則性の美しさを知ること。そうした学びを通して子どもはどうなっていくか？—子どもは自然と自分の周りの世界への興味が強くなり探求心が生まれまます。大切なのは「子どもと世界を結びつける」

ということ。そして「数」の世界の美しさを知っていくことは、この世界は美しいという信頼を持って生きていくことにつながっていくのだと思います。

そして午後は「音響学」の体験授業でした。高学年になり思春期に片足が入り始めるお年頃。低学年の頃と少し違って「世界と一定の距離をとりたくなる」年齢だからこそ、逆に「世界は面白いんだよ」ということを伝えていく物理学。特に今回の音響学は実際に大人の私たちもワクワクするような体験・実験がたくさんありました。空のワインボトルと半分水の入ったワインボトルに口をつけて音を鳴らしてみたら、低い音が出るのはどっちだろう？叩いてみたら高い音が出るのはどっちだろう。金属の定規やスプーンに糸をつけて壁にあててみたらどんな音が聞こえる？—しばし大人の涼しい顔は忘れて、最初は遠慮がちだった受講者の方も、「これ、いい音がする！」と盛り上がってきます。まず「面白い」を感じて、「なんでだろう」という問いにつなげる。そこから学びは深まっていくのだと感じました。

体を動かし心を動かし学ぶ—そんな素敵な学びが日々この学園のあちこちで行われているということの凄さを改めて感じさせていただける一日になりました。

(2年保護者 飯塚純子)



## \* 1学期月例祭\*

7月14日(土)、旭公会堂にて、2018年度1学期の月例祭が行われました。

月例祭は、学内において1学期ごとに各学年の日ごろの学びを披露し、皆で子どもたちの成長を喜び、見守る会です。初めて参加の1年生も緊張した様子もなく、いつもどおりの可愛らしい姿に会場も笑みがこぼれました。また、前日夕方に農業実習から帰ってきたばかりの9年生も駆けつけて、1年生から9年生まで全学年揃った月例祭は、各学年の確かな成長を実感するものとなりました。

.....



1年 朝のリズム 夏と「かず」



2年 朝のリズム かけざん九九



3年 朝のリズム お手玉  
畑仕事のライゲン  
海辺のライゲン



4年 オイリュトミー  
J. ハイドン Andantino  
谷川俊太郎 かえるかえるは  
B. バルト Spiel



5年 朝のリズム 北欧神話の詩から  
音楽 沖縄 竹富島に伝わる歌  
「まれちゆんた」



6年 オイリュトミー  
W.A. モーツァルト  
"Ah, vous dira-je, Maman"



7年 体育 創作ダンス  
"Music is my life"



8年 詩・歌・早口言葉



9年 農業実習報告

# インフォメーション

～詳細については学園サイトをご覧ください～

## 2019 年度入学説明会

9月15日(土) [A]

14:00～16:00 霧が丘校舎

9月22日(土) [B]

10:00～12:30 十日市場校舎

9月23日(日) [A]

14:00～16:00 霧が丘校舎

9月30日(日) [B]

10:00～12:30 十日市場校舎

\* 2019 年度に入学をご希望の方は、A → B の順で両方の  
回に必ずご出席ください。

## 連続講座

「シュタイナー学校を知りたい2018」

【第3回目】講演会

「豊かに育つ子どもたちの話」

日時：9月8日(土) 13:00～15:00

講師：神田ひとみ(2018年卒5期生担任)

定員：30名

## 連続講座

「多面的シュタイナー考察」⑥ 歯とオイリュトミー療法

日時：9月30日(日) 13:00～15:00

講師：石川公子(オイリュトミー療法士)

定員：40名

## ☆ 星の金貨 ☆

8/11～20 は、事務局も夏休みになります。

星の金貨もお休みいたします。

それ以外の平日は、事務局にお声掛けください。

文具類、季節のポストカード、虹染め布、木工作品、書籍、

ヴェレダ商品、ハーブティーなど取り揃えております。

どうぞお立ち寄りください。

お問い合わせ e-mail:hoshi-kinka@freeml.com

ブログ <http://hosinokinka.blog100.fc2.com/>



お問合せ、お申込み先

横浜シュタイナー学園事務局

Tel&Fax: 045-922-3107 e-mail: [gakuen-info@yokohama-steiner.jp](mailto:gakuen-info@yokohama-steiner.jp)

【会費・ご寄付等お振込先】

郵便振替： 00260-0-130702

加入者名：特定非営利活動法人横浜シュタイナー学園

ゆうちょ銀行：店番 029 支店名 029 店(せにきり店) 当座 013702

## かぞくのお祭り

『こどもといっしょのくらしかた』

こどもと過ごす毎日。

なんにもないような毎日が、ほんとうはとってもたいせつな  
毎日。

食べること、遊ぶこと、眠ること・・・

くらしの中でこどもが育つことを、ちょっとゆっくり考えて  
みよう。

去年、みんなが笑顔で過ごした、

「こどもといっしょのくらしかた」。

今年も、どうぞ、かぞくみんなで遊びに来てください。

日時：2018年8月25日(土) 10:00～15:00

会場：横浜シュタイナー学園(霧が丘校舎)

入場無料

最新情報は、学園サイトもしくは、facebook ページへ。

## \* 8/11～8/20 夏期休業のお知らせ \*

8月11日(土・祝)～8月20日(月)まで、事務局  
業務をお休みさせていただきます。

※ 夏期休暇期間以外の業務日は暦通りとなります。

## ご支援ありがとうございます

(順不同・敬称略)

◎ ご寄付・・・オープンデイ、星の金貨、大野章、小島優子、  
森俊彦

◎ よこはま夢ファンドを通してのご支援・・・豊田茂芳

大切に活用させていただきます。心より感謝申し上げます。

横浜シュタイナー学園

～Newsletter 第113号～

2018年7月19日発行

編集：広報の会

発行：NPO 法人 横浜シュタイナー学園

<https://yokohama-steiner.jp>

〒226-0016 横浜市緑区霧が丘3丁目1-20

TEL/FAX 045-922-3107

※ 掲載内容の無断転載をお断りします